

## 農畜水産物等の放射性物質検査計画の概要（新潟県）

1 期間 第2四半期（7月～9月）

2 検査計画概要

分類	品目数	検査頻度	総検体数	検体採取 市町村数 (予定も含む)
出荷前もしくは出荷時（出荷初期）に検査を行う食品				
野菜類	8	各1回	18検体	10市町
果実類	7	各1回	37検体	19市町村
きのこ・山菜類	5	週2～4回	53検体	24市町村
畜産物	1	月6検体	18検体	21市町村
野生鳥獣肉	7	確保の都度	確保数	全市町村
乳	1	週1回	26検体	25市町村
穀類（玄米）	1	各2～8回	74検体	29市町村
穀類（大麦）	1	1回	2検体	2市
海産魚種	—	—	—	—
内水面魚種	7	月13検体	39検体	5水系
その他	—	—	—	—
小計	38	—	267検体	
市場に流通している食品				
生鮮品又は加工品	136	週5回	962検体	/
精米	1	週1回	6検体	
計	174	—	1,235検体	

## 平成24年(7~9月)食品の放射性物質検査計画(新潟県)

区分	品目	産地 (製造地)	詳細	検体数
農産物	野菜類・果実類、きのこ類	新潟県	新潟県で生産され、県内流通している野菜類・果実類(注①)及びきのこ類(注②) 6区域(注③)の産物を週1回以上検査	週28検体
			野菜類・果実類(注①)のうち、次の品目を出荷前又は出荷初期に検査(周年出荷の場合はその後定期的に実施) 過去に県外産で100Bq/kg超のセシウムが検出され、新潟県でも生産している品目	産地市町村ごとに1検体
			・新潟県で生産された「原木しいたけ」「原木なめこ」を出荷前又は出荷初期に検査 ・他の県産きのこ類(注②)も定期的に検査	産地市町村ごとに1検体
		県外	対象地域(注④)で生産され、県内流通している野菜類・果実類(注①)及びきのこ類(注②)	週28検体
	米	新潟県	新潟県内で生産された24年産玄米	粟島浦村を除く市町村ごとに1検体以上
			県内流通している24年産精米	週1検体
		県外	対象地域(注④)で生産され、県内流通している24年産精米	週1検体
	麦類	新潟県	・新潟県で生産された「大麦」 ・2区域(注⑤)の産物を出荷前に検査	区域ごとに1検体
	茶	新潟県	新潟県で生産された「荒茶」を茶期ごとに検査	産地市町村ごとに1検体
	畜産物	乳	新潟県	新潟県で搾乳された「原乳」
肉、卵		新潟県	新潟県で飼育・食肉処理された全ての「牛肉」	全頭(牛)
			新潟県で飼育・食肉処理された「豚肉」を定期的に検査	産地市町村ごとに1検体
			流通している新潟県産「鶏肉」「鶏卵」	週2検体
		新潟県で捕獲された野生鳥獣の肉(注⑥)	市町村ごとに3又は1検体	
県外	対象地域(注④)で生産され、県内流通している「豚肉」「牛肉」「鶏肉」「鶏卵」	週3検体		
水産物	魚介類	新潟県	新潟県で水揚げされ、県内流通している「海産魚介類」	週2検体
			新潟県で採取された「内水面魚介類」(注⑦)を漁獲解禁(出荷)前又は初期等に検査	主要水系ごとに1検体
		県外	対象地域(注④)で水揚げされ、県内流通している「魚介類」	週4検体
加工食品	乳・乳製品	県外	対象地域(注④)で製造され、県内流通している「牛乳、加工乳、ヨーグルト、チーズ」等	週5検体
	その他	県内外	県内流通している国産のミネラルウォーター類、緑茶飲料、ジュース類、酒類、乾燥食品、漬物、水煮、豆腐、納豆、こんにゃく、もち等。	週2検体

注①) 野菜類・果実類

季節に応じた葉茎菜、果花菜、根菜、芋類、果実等から次の品目を優先。

- ・ 過去に国内で100Bq/kg超のセシウムが検出された品目  
(収穫期7～9月では、カブ、ミョウガ、モモ、ブドウ、イチジク等)
- ・ 次に過去に国内で50Bq/kg超のセシウムが検出された品目
- ・ 土壌中の放射性セシウムの農作物への移行係数が高い品目
- ・ カリウム含有量が多い品目
- ・ 国民の摂取量が多い品目

注②) きのこと類

過去に国内で100Bq/kg超のセシウムが検出された品目(しいたけ、なめこ、えのきたけ等)及び過去にセシウムが検出された県産品をはじめとする幅広い品目を対象とする。

注③) 6区域

①下越(新発田、村上、阿賀野、胎内、聖籠、関川、粟島浦)、②新潟(新潟、燕、五泉、弥彦、阿賀)、③中越(長岡、三条、柏崎、加茂、見附、田上、出雲崎、刈羽)、④魚沼(小千谷、十日町、魚沼、南魚沼、湯沢、津南)、⑤上越(糸魚川、妙高、上越)、⑥佐渡(佐渡)

注④) 対象地域

区 分	該当自治体 (H24.8.30時点)
過去に複数品目で出荷制限指示の対象となった自治体	福島県、岩手県、宮城県、茨城県、栃木県、群馬県、千葉県
過去に単一品目で出荷制限指示の対象となった自治体	神奈川県、青森県
上記自治体の隣接自治体	秋田県、山形県、埼玉県、東京都、山梨県、長野県、静岡県

注⑤) 2区域

水稻作柄表示地帯(岩船、下越北、下越南、中越、魚沼、上越、佐渡の7区分)について、大麦の作付のない魚沼、佐渡を除き、①岩船・下越北・下越南(村上市、胎内市、新潟市)、②中越・上越(長岡市、上越市)の2区域に区分(カッコ内は大麦の作付のある市)

注⑥) 野生鳥獣の肉

過去に国内で100Bq/kg超のセシウムが検出された品目(ツキノワグマ、イノシシ、ニホンジカ、ノウサギ、カルガモ、キジ、ヤマドリ)のうち、新潟県で50Bq/kgを超えたイノシシ及びツキノワグマについて検出市町村で3検体、他の市町村で1検体。他の野生鳥獣は市町村毎に1検体。

注⑦) 内水面魚介類

過去に国内で100Bq/kg超のセシウムが検出されたアユ等を対象とする。

平成24年(7~9月)食品の放射性物質検査計画 詳細(新潟県)

区分	品目	産地 (製造地)	品目の詳細	検体数	対象品目	対象区域	検査頻度
農産物	野菜類 ・果実類	県内	野菜類・果実類のうち、次の品目を出荷前又は出荷初期に検査(周年の場合は、その後定期的実施) 「過去に県外産で100Bq/Kg超のセシウムが検出され、新潟県でも生産している品目」	産地市町村ごとに1検体	チンゲンサイ	新潟市、小千谷市	産地市町村ごとに1検体
					カブ	新潟市、小千谷市	
					シソ(実)	長岡市、小千谷市	
					エゴマ	長岡市	
					セリ	出雲崎町	
					ミョウガ	村上市、長岡市、小千谷市、出雲崎町、十日町市、上越市、糸魚川市	
					ラッキョウ	小千谷市	
					ホウレンソウ	魚沼市、佐渡市	
					カキ	新潟市、佐渡市	
					モモ	聖籠町、新潟市、三条市、加茂市、田上町、刈羽村、佐渡市	
					スモモ	佐渡市	
					ブドウ	胎内市、聖籠町、五泉市、新潟市、三条市、加茂市、弥彦村、見附市、上越市、妙高市、糸魚川市	
					ブルーベリー	魚沼市、妙高市	
					クリ	五泉市、阿賀町、加茂市、見附市、上越市	
イチジク	新発田市、胎内市、聖籠町、新潟市、燕市、長岡市、魚沼市、上越市、佐渡市						
きのこ類	県内	・県内で生産された「原木しいたけ」「原木なめこ」を出荷前又は出荷初期に検査 ・他の県産きのこ類も定期的実施	産地市町村ごとに1検体	原木しいたけ(露地)	阿賀町、弥彦村、妙高市	収穫期に1検体以上	
				原木しいたけ(施設)	村上市、新発田市、阿賀野市、五泉市、見附市、長岡市、弥彦村、糸魚川市、佐渡市	四半期ごとに1検体以上	
				菌床しいたけ(施設)	関川村、阿賀町、阿賀野市、五泉市、新潟市、田上町、加茂市、三条市、見附市、長岡市、弥彦村、柏崎市、南魚沼市、十日町市、津南町、上越市、糸魚川市、佐渡市		
				菌床なめこ(施設)	村上市、新潟市、長岡市、魚沼市、十日町市、津南町、上越市		
				菌床えのきたけ(施設)	村上市、新発田市、新潟市、加茂市、長岡市、小千谷市、南魚沼市、十日町市、津南町		
水産物	魚介類	県内	県内で採取された「内水面魚介類」を漁獲解禁(出荷)前又は初期等に検査	主要水系ごとに1検体	イワナ※	三面川水系 荒川水系	各水系毎に1~2検体
					ヤマメ	阿賀野川水系 奥只見ダム湖	
					ウグイ	阿賀野川水系 魚野川水系 奥只見ダム湖	各水系毎に1検体
					コイ	阿賀野川水系 奥只見ダム湖	各水系毎に1検体
					フナ	阿賀野川水系	各水系毎に1検体
					ワカサギ	奥只見ダム湖	1検体
					アユ	三面川水系 魚野川水系	各水系1検体

※奥只見ダム湖のイワナは1回目の検査で50Bq/kgを超えたため、定期的に調査を行う